



# 区政のお知らせ

## 足立区役所

才76号

発行  
足立区千住1ノ50  
東京都足立区役所  
北島十吉  
編集  
総務課総務係  
電話足立88代表 { 0151  
3111

東京都足立区千住2ノ55  
株式会社 巧文社印刷所(織田)  
電話足立88 { 1105  
1166



### “中川堤の 桜まつり”

春は桜の中川堤  
富士も筑波も  
ほんのり化粧

足立普頭でぐるぐる廻れば、川面をなでてくる柔かい風も一ひら二ひらの花びらにのつて、踊り舞う人々に和す、春爛漫の中川堤。

▲これは観光協会が、区内の観光地として荒川放水路や西新井大師などと共に、選定した中川堤の、第一回さくら祭りの寸景である。

▲一日から十一日までの人出はざつと六十万人、第一回としては、今まで地元以外にあまり知られていなかったことなどから推しても、満足すべき結果であつたといえよう。



29年度足立区歳入歳出予算

Table with 2 columns: 歳入 (Income) and 歳出 (Expenditure). Includes items like 区税 (District Tax), 公営企業収入 (Public Enterprise Income), 議会費 (Assembly Expenses), etc.

昭和三十九年度予算成立

四億三千九百余万 才二回区議会でも可決

副議長が議長席に着き七件を審議予算案を特別委員附託と

ため、永井議長欠席のため、永井

本年第二回足立区議会は去る三月二十六日午後二時四十分から千寿第一小学校講堂を議場として開会された。

一、特別道路線の變更について

二、区立小学校分校廢止について

三、區立小学校設置について

四、區營運動場條例の一部を改正する條例

五、區營共同作業所條例を廢止する條例

六、區立簡易洗濯所條例

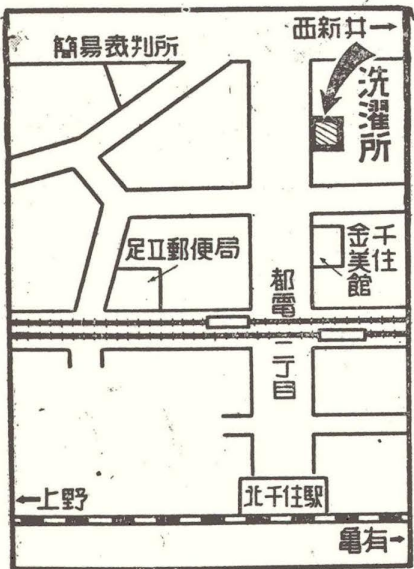
29年度足立区歳入歳出追加予算

Table showing additional budget for 29th fiscal year, including 都支 (Municipal Support) and 教民 (Citizens) categories.

一、足立區議會の議決に附すべき財産、營造物および契約に関する條例

29年度足立区質屋事業歳入歳出予算

Table showing budget for pawnshop business, including 事業 (Business) and 事予 (Provision) categories.



廢止について、足立区罹災救助基金は昭和二十八年限り廢止し、これを区の一一般才入に繰入れる。

四月中旬に開設 別項の通り第二回区議会でも決された区立簡易洗濯所は、区民の生活改善向上を図ることを目的として設置されるもので、旧区營共同作業所の廃止に伴いこの建物を利用することになる。

一、昭和三十九年度東京都足立区才入才出予算別項 一四、昭和二十九年東京都足立区才入才出追加予算別項 一五、昭和二十九年東京都足立区質屋事業才入才出予算別項

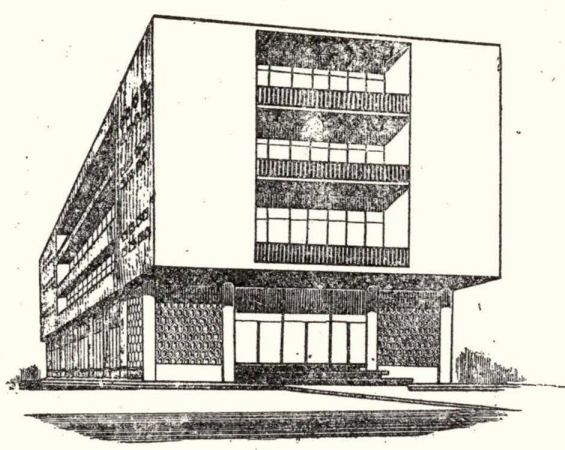


# 区内産業の中樞神経

## 産業振興館愈々着工

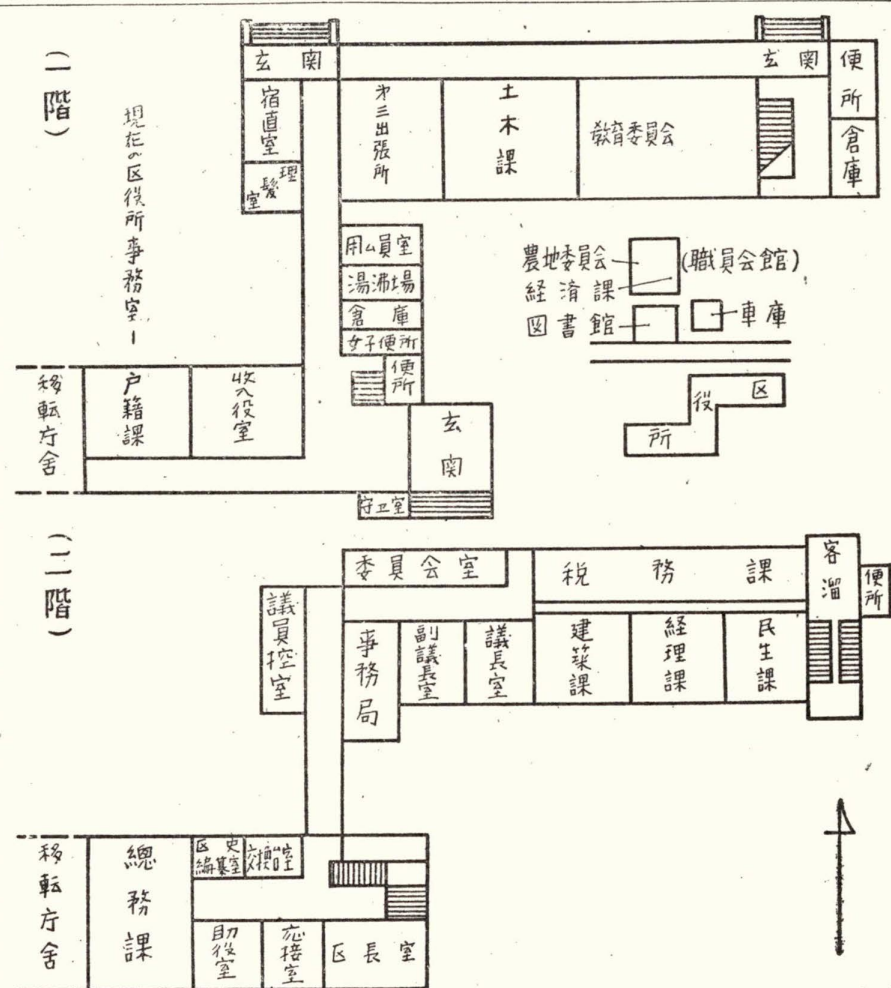
都内有数の産業地帯として、戦後急激に発展をみた本区商工業の促進をはかるとともにこれらの総合中樞的な存在として産業振興館を設立し、区の発展に資すると、かねてから建設委員会及び区議会等各方面において検討されてきた同振興館の建設に、このほどその具体案が決まり敷地となる区役所庁舎の移転工事が完成次第、着工されることになった。

この産業振興館は、区内生産品の展示、各種相談、その他



産業振興館完成予想図

- 民間団体の催し等について、種々の設備が整えられており区内産業の振興を計るとともに、公会堂の性格を併せもつ会館として、従来の単なる公会堂、産業館等と異なる設計が施されている。
- 産業振興館の利用
  - 区内優良製品展示会、競技会
  - 手工業作品展覧会
  - 各種品評会共進会
  - 共同販売等の実施
- 以上等について随時開催する各種講演会、講習会、研究会の開催、映画等による経営技術指導教育の実施
- 工業技術研究と原料製品の検査測定
  1. 測器による検査検定試験の実施
  2. 特殊技術の公開実験
  3. 化学分析試験の実施
- 各種産業関係図書 の備付と



- 会の開催、映画等による経営技術指導教育の実施
- 工業技術研究と原料製品の検査測定
  1. 測器による検査検定試験の実施
  2. 特殊技術の公開実験
  3. 化学分析試験の実施
- 各種産業関係図書 の備付と

- 閲覧、弘報活動(産業ニュースの発行)
- 各種産業相談の実施その他産業振興に関する企画、調査構造設備
- 鉄筋コンクリート造
- 一階 四一七、六平米
- 事務室、会議室、相談室、調査研究室、食堂、厨房、

- 湯沸場
- 二階 四八四、五平米
- 展示会場、日本間、ホール
- 化粧室、配膳室
- 三階 四八四、五平米
- 観覧席、ステージ
- 四階 三三〇平米
- 映写室、技術室、機械室
- 電気室、観覧室

総面積一、七三六、六平米  
 なお、現在移転工事中の区役所庁内における臨時事務室は次のようになっている。図参照。

一階―南側(戸籍課、収入役室)

―北側(第三出張所、土木課、教育委員会)

二階―南側(区長室、助役室、区史編纂室、総務課)

―北側(区議会事務局、建築課、経理課、民生課、税務課)

区職員会館(経済課、農地委員会)

中川堤の桜まつり  
 足立区観光協会では、足立区東武鉄道、都観光協会、中川堤桜保存会の後援を得て四一日から十一日まで、中川堤桜まつりを行った。

中川堤の桜は明治三十五年に植樹されたもので、交通の不便にわざわざいされ、観光遊山の地として、あまり世には知られていなかったが、中川堤防上約一里にわたる桜並木のトンネルは、花見時には一大景観となり、ここを区内の観光地として宣伝しよう、地元観光協会の協力により、区観光協会がのりだしたものである。



# 公定地代家賃の

## 計算方法について

昭和二十九年年度分(四月一日以降の分)については、計算方法は前年と変りが有りませんが、固定資産の評価々格が上つたむぎが多いと存じますので、貸主の方、借主の方の御参考にもと思つて次の通り公式と実例を挙げてみました。

### 公式

#### 地代の計算

一筆の総評価々格+坪数= 一坪の総面々格  
 一坪の総面々格 ×  $\frac{3}{1,000}$  = 一坪の一月分地代

#### 家賃の計算

建物評 × 3.7 = 000円  
 価々格 × 1,000  
 同延坪数 × 24円 = 000円  
 地代額 (0円)  
 計 000円

次に一例を挙げて説明しますと

### 一、土地の例

○町○番地所在、地目Ⅱ  
 宅地  
 土地坪数 一〇〇坪  
 評価々格 二〇万円  
 右の地代は(一〇〇坪の内三〇坪を借りて)いるとし

### 二

200,000 + 100坪 = 2,000円  
 2,000円 ×  $\frac{3}{1,000}$  = 6円  
 (一坪の一月分地代)  
 6円 × 30坪 = 180円  
 (30坪分の地代月額)  
 となります。次に

### 二、家賃の例

建物評価々格 一二万円  
 延坪数 一五坪  
 右の家賃は  
 120,000円 ×  $\frac{3.7}{1,000}$  = 444円  
 15坪 × 24円 = 360円  
 地代額 180円

### 税務協力員に

#### 感謝状贈呈

昨年四月納税奨励の目的で、区内を十九の地区(出張所別)にわけそれぞれの地区から区長が委嘱した税務協力員に対する感謝状の贈呈式が四月九十の両日千一小及び梅島小の両校で午後一時から行われた。この協力員は区内全部で七一八名おり、一人当り約百世帯を受持つ割合で、区の税務行政の円滑な推進に多くの事績を挙げ、今回の受賞となつたものである。

評

984円 (円整)

となります  
 みなさんも御自分の貸し(借り)ている土地や家賃の公定賃借料金(地代、家賃)は何円になりますか計算してみてください。

一、固定資産評価々格は、足立都税事務所固定資産税係に行けばすぐ調べられます。  
 二、この計算方法について不明の点は、いつでも区役所建築課にお尋ね下さい。



## 栗島・元宿小学校四月から発足

二部授業を解消し、義務教育の実施に遺憾のないようにするため、区教育委員会では区と密接な連絡を保ちながら、学校の新増改築等に努力を続けているが、今回写真の通りに二校が獨立校として新設され、これで区内の中学校は十七、小学校は三十五となつ

た。  
 ○栗島小学校Ⅱ東島根町一、八〇〇番地  
 校長 金井勝之助  
 ○元宿小学校Ⅱ千住桜木町五〇番地  
 校長 畔柳興二  
 写真は父兄に手を引かれ、新入学の児童Ⅱ栗島小学校にて

### 募集要項

主題 足立区内の産業、風景を扱つたもので、観光写真に適する作品  
 (特に希望する撮影地)  
 荒川放水路、中川堤の桜、中川の釣場、千住新橋、新国道並木、商店街、工場、農村風景、西新井大寺、火力発電所  
 作品 四切(密着一枚添付のこと)点数制限なし  
 締切 五月十日  
 送り先 足立区千住一丁目五〇、足立区役所内  
 足立区観光協会、区内各写真材料商  
 審査 富士写真フィルム株式会社  
 発表 五月下旬



推薦、特薦、入選には副賞としてそれぞれ富士フィルム賞  
 応募注意  
 1. 応募作品には住所、氏名、データー、できれば簡単な説明を記入して下さい。  
 2. 入選作品の著作権は主催者に属します。なお入選者は通知次第原稿を御送付願います。  
 3. 応募作品は返却いたしません。入選作品は区内外において開催する観光写真展に展示或いはパンフレットに掲載し、足立区の宣伝に使用致します。  
 主催 足立区、足立区観光協会  
 後援 東京都観光協会、富士写真フィルム株式会社  
 協賛 足立写真材料商組合、足立写真師会

推薦一名 区長杯、賞金一万円  
 特薦三名 区議長又区観光協会長杯、賞金各三千元  
 入選一〇名 賞金各一千元  
 主作三〇名 富士フィルム